

(学校用)

様式 A-1

平成30年1月25日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 東京都立科学技術高等学校 岡本悠太
2. 講師氏名: Jung-Yeon Ma
3. 同行者氏名: 久保田晃弘
4. 実施日時: 平成30年1月20日(土) 13:30 ~ 15:00
5. 参加生徒: 1年生 11人、 2年生 4人、 3年生 5人 (合計 20人)  
備考: (すべての科学技術科の生徒)
6. 講演題目: (英文) Science and Technology in the Arts  
(和文) メディアアートの成り立ち
7. 講演概要:  
自身の生い立ち、出身国の紹介。  
メディアアートの歴史。衛星を使った芸術活動。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 80分      質疑応答時間 10分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演、初期のコンピューターアート作品の実物鑑賞
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
本人及び同行者によるサポート
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
講演者から事前に送られた Abstract を使用
10. 学校からの支給経費(該当がある場合):     交通費     宿泊費     謝金
11. その他特筆すべき事項: なし